

令和6年度 長野市水防訓練実施要領

日時：令和6年5月25日（土）

午前9時00分から午前11時00分まで

場所：長野市大豆島地籍 大豆島公園



長野市消防局

長野市水防訓練実施要領

1 目的

局地的な豪雨や長雨などにより、全国各地ではこれまでに経験したことがない大雨による被害が多発しており、令和5年においては台風2号の接近の影響で大雨をもたらし、水防訓練が中止になるなど予測できない気象状況となっています。

このため、毎年出水期前に関係機関等と連携して水防に関する知識及び技術の向上を図ることを目的に水防訓練を実施するもので、5年ぶりの集合訓練となり基本的水防技術の再確認や水防工法指導者の育成を重点に訓練します。

また、水防訓練をとおして、水防現場における迅速・的確な活動はもちろんのこと、水防技術の伝承・向上に積極的に取り組み災害対応力の向上を目的とします。

2 想定

5月23日（木）から台風2号が太平洋を北東に進み、前線に湿った暖かい風が流れ込んだ影響による大雨で、各地に土砂災害警戒情報や氾濫危険情報が発表され警戒を強めていました。犀川と千曲川の水位が上昇し堤防の洗堀が確認され、8時00分には大豆島地区住民に対し避難指示が発令されました。

3 実施日時

令和6年5月25日（土）午前9時00分から午前11時00分まで
（集合時刻午前8時40分）※駐車場担当は、8時00分集合

4 実施場所（別図1）

長野市大豆島地籍 大豆島公園

5 主催

長野市

6 協力

- (1) 大豆島住民自治協議会
- (2) 国土交通省北陸地方整備局千曲川河川事務所
- (3) 長野県長野建設事務所
- (4) 長野市消防団

7 実施工法（別図2）

犀川左岸の危険個所の対策工法である「月の輪・シート張り」のほか、次の工法を実施します。

- (1) 基本事項（ロープワーク・土のう作成方法）

- (2) 積み土のう工法
- (3) 改良積み土のう工法
- (4) シート張り工法
- (5) 月の輪工法
- (6) 分割式救命ボート取扱説明
- (7) 地区住民避難訓練
- (8) 防災倉庫資器材説明
- (9) 簡易水防工法

8 訓練本部

- (1) 本 部 長 長野市長
- (2) 本部長付 危機管理防災監、総務部長、建設部長、消防局長、消防団長
- (3) 本 部 員 危機管理防災課長、河川課長、消防局次長兼総務課長、消防局次長兼予防課長、消防局次長兼中央消防署長、警防課長、鶴賀消防署長

9 訓練責任者

- (1) 総 括 大日方警防課長
- (2) 長野市 危機管理防災課長、河川課長
- (3) 消防団 田中副団長

10 工法指導者等 水防工法指導担当者（別表１）

11 任務分担及び担当者

(1) 消防局

ア	会 場	係	渡辺主幹、岡木主幹、畑補佐
イ	放 送	係	三浦補佐
			団本部広報部（寺澤班長）（美谷島団員）
ウ	報 道	係	小布施補佐、飯島補佐
エ	記 録	係	和田係長
オ	安 全 管 理	係	田中（大）係長、斉藤係長
カ	来 賓 等 案 内		佐藤係長、湯澤主事
	※会場係と来賓等案内は適宜安全管理を兼務		

(2) 消防団

ア	開閉会式指揮者	徳永第2方面隊長
イ	安 全 管 理	係 団本部指定団員 12 名
ウ	駐 車 場	係 第2方面隊 8 名

12 参加人員（別表2）

- (1) 長野市 43 名
- (2) 消防局 69 名
- (3) 消防団 162 名
- (4) 住 民 30 名程度
- (5) 国土交通省千曲川河川事務所 4 名程度

13 展示車両等

千曲川河川事務所：排水ポンプ車、照明車

14 参加者の服装

- (1) 市 職 員 作業服（長袖）、ヘルメット、長靴及び手袋
- (2) 消 防 職 員 活動服、ヘルメット、編上靴（長靴）及び手袋
- (3) 消 防 団 員 活動服、ヘルメット、編上靴（長靴）及び手袋
- (4) そ の 他 訓練に適する服装

※ライフジャケットの着用は不要

※雨天が予想される場合は、雨衣等各自持参すること。

※駐車場担当・安全管理・工法指導者は、ビブス等を訓練本部席付近で配布します。

15 使用資機材 別表3のとおり

16 安全管理担当者と駐車場担当者の任務（別図3）

(1)安全管理担当者の任務

- ア 各訓練場所における受傷事故の防止
- イ 一般公園利用者と訓練エリアの制限と協力依頼
- ウ 参加住民の安全管理
- エ 交通制限箇所の安全管理

(2)駐車場担当者の任務

- ア 駐車場出入口で車両誘導
- イ 駐車場での事故防止
- ウ 車両駐車位置の指示

17 訓練の終了

- (1) 各工法指導者は、10 時 40 分から順次、訓練本部にて終了報告を行う。
消防団は消防団長、消防職員は消防局長、市河川課職員は建設部長とする。
- (2) 水防4工法は 10 時 45 分を目途に、資機材を整理しておく。
- (3) 工法終了後、速やかに終了式会場へ移動する。

18 分団長の事前措置事項

- (1) 方面隊長からの指示に基づき、災害発生に対処するため、分団長は、各分団幹部 1 名を選定し、責任者として残留させること。
- (2) 方面隊長からの指示に基づき、割り当てられた参加出動団員数、出場団員を選定し、本人に確実に連絡すること。
- (3) 駐車場係を担当する団員を事前に選定し、本人に連絡すること。
- (4) 音楽隊班長は、訓練当日ラッパを持参し、音楽隊長の指揮下に入ること。

19 駐車場について（別図 4）

- (1) 参加者等は指定の場所に駐車してください。
- (2) 駐車スペースが示されていない場合は、できる限り詰めて駐車してください。
- (3) 乗り合わせによる、車両削減に御協力ください。

20 その他

- (1) 訓練中止は、当日午前 6 時に決定し、メール・オクレンジャー配信します。
なお、参加関係機関及び団体に対しては、電話連絡します。
- (2) 事前準備及び訓練終了後の後片付けは、参加者全員でお願いします。
- (3) 終了式後、使用した土のうの配布を行いますので、土のうを必要とする署所及び消防団は 5 月 13 日（月）までに希望数を警防課へ報告してください。
※大豆島支所東側駐車場の来賓車両引揚げ後、搬送車両を移動してください。
※杭を打つため、希望数の配布ができない場合があります。
※穴あき土のうも持ち帰りは可能です。
- (4) 配布以外の土のうは、大豆島支所東側に備蓄しますので、全員で搬送と積み上げをお願いいたします。

集合要領等

1 集合時間

令和6年5月25日（土）午前8時40分

※団本部員及び警防課職員は、午前8時00分に大豆島公園に集合し準備をお願いします。

2 集合場所（午前8時55分 集合ラッパ）

大豆島公園 開始式・終了式会場

※消防団指揮者は、集合場所に、開始式・終了式配置図（別図5）のとおり集合させる。

開始式（9時00分）

指揮者：徳永第2方面隊長

放送：団本部広報部（寺澤班長・美谷島団員）

進行管理：渡辺主幹

1 あいさつ 長野市長 （ラッパ）

2 訓 示 危機管理防災監 （ラッパ）

2 指導員紹介 指導員は、各列の前に整列（消防職員指導者が号令）
「本日の指導員は、水防専門官からの事前講習受講者、消防職員12名、消防団員12名と長野市河川課職員4名の皆さんです。」
指導員は、元の位置に戻る（消防職員指導者が号令）

3 訓練開始報告 消防局長 登壇 消防局警防課長から開始報告

報告内容：「ただいまから、令和6年度長野市水防訓練を開始します。」

※開始式後、指揮者の「別れ」の号令で解散 （ラッパ）

各訓練場所へ移動し指導員の指示で訓練開始してください。

終了式 (10 時 50 分)

指 揮 者：徳永第2方面隊長

放 送：団本部広報部（寺澤班長・美谷島団員）

進行管理：渡辺主幹

1 訓練終了報告 消防局長 登壇 消防局警防課長から終了報告

報告内容「令和6年度長野市水防訓練終了しました。」

消防局長そのまま講評へ移行

2 講 評 消 防 局 長 (ラッパ)

3 あ い さ つ 消 防 団 長 (ラッパ)

大豆島地区住民自治協議会長

※指揮者の「別れ」の号令で解散 (ラッパ)

※消防職・団員、市職員は撤収をお願いします。